- 記入要領
 ・当該事業によるアウトカム指標の変化を把握
 ・道路種別により、評価項目は適宜変更
 ・効果が認められる評価項目は□を■に変更
 ・●印の評価項目については定量的評価の結果を記載

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道19号 塩尻北拡幅
事業主体	関東地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠	
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	費用便益比(B/C)=1.8 (経済的純現在価値(B-C)=219億円、経済的内部収益率(EIRR)=6. 2%) 費用便益比(B/C)=3.0※1 (経済的純現在価値(B-C)=181億円、経済的内部収益率(EIRR)=1 0.7%) (※1)既供用区間を除く区間を対象とした費用便益分析を行った場合。	

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政	策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
活力 円滑なモビリティの確保		● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	国道19号現道 塩尻市広丘野村〜塩尻市広丘吉田(L=1.5km) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:6.2万人・時間/年(塩尻市広丘野村〜塩尻市広丘吉田 L=1.5km) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:約9割削減(塩尻市広丘野村〜塩尻市広丘吉田 L=1.5km)
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善がされる	期待
■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する 現道:松本電気鉄道(国道塩尻線)、周辺道路:塩尻市地域振興バス(広丘・吉田線)			
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	特急停車駅:塩尻駅(塩尻市広丘吉田~塩尻駅:17分⇒14分)
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	対象空港:信州まつもと空港、対象自治体名:松本市、改善見込み(塩尻市役所~信州まつもと空港:23分⇒20分)
	物流効率化の支 援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農林水産業を主体とする地域名:塩尻市桔梗ヶ原(ぶどう、ワイン) (塩尻市桔梗ヶ原〜松本市公設地方卸売市場:31分⇒27分)
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解え	肖する

1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	・広丘駅北土地区画整理事業 A=16.2ha (H18完了) ・吉田原土地区画整理事業 A=19.03ha (H18完了) ・広丘駅前広場整備事業(東口、西口) (H21完了予定) ・駅前バリアフリー基本構想
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	塩尻市役所~松本市役所(日常活動圏中心都市):46分⇒42分(4分短縮)
	個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	地域連携プロジェクト: 21世紀活力圏創造事業(長野県松本・塩尻地域)「歴史と文化を活かした商都松本の活性化と 高速道路や空港等を活かした物流拠点の整備」
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	観光地名:塩尻市短歌館、塩尻北IC~塩尻市短歌館:8分→6分
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該 当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
	11102/12/20	▼ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	・広丘駅周辺地区の移動円滑化基本構想の特定経路を形成 ・交通パリアフリー法に基づく特定旅客施設名: JR広丘駅、JR広丘駅の利用客数: 4, 313人/日 (H12)
	無電柱化による 美しい町並みの 形成		
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心でき るくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	塩尻市役所~信州大付属病院:50分⇒47分

	T A 1 -1 = -: '		
3. 安全	安全な生活環境 の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交 □ 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量 500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 ■ づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	計画名:長野県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク(第一次)に位置づけ
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:1,600t/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NO×・PM法対策地域指定外 NO2について環境基準を達成している測定局数:塩尻市市民会館局 (推計結果) 評価対象区間(平行区間):(区間名)塩尻市広丘野村~塩尻市広丘吉田 排出削減量:1.1t/年、排出削減率:4.1%削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定外 SPMについて環境基準を達成している測定局数:塩尻市市民会館局 (推計結果) 評価対象区間(平行区間):(区間名)塩尻市広丘野村~塩尻市広丘吉田 排出削減量:0.1t/年、排出削減率:3.8%削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	「地点名:塩尻市大字広丘吉田1071」において夜間騒音レベルが73dbであり夜間要請限度を超過 (整備前73db→整備後65db)
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道19号	塩尻北拡幅	L=2. 79km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
37, 900	4	関東地方整備局

① 費 用

	改築費	維持修繕費	
基 準 年		平成19年度	
単純合計	197億円	32億円	229億円
うち残事業分	22億円	32億円	53億円
基準年における 現在価値(C)	265億円	15億円	280億円
うち残事業分	19億円	15億円	35億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成19年度			
供 用 年		平成21年度		
単年便益 (初年便益)	23億円	1. 4億円	0. 69億円	25億円
基準年における 現在価値(B)	458億円	27億円	14億円	499億円
うち残事業分	458億円	27億円	14億円	499億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1. 8
費用便益比(残事業)	14. 3

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (事業全体)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	37, 900	±10%	1. 6 ~ 2. 0
事業費	197億円	±10%	1.8~1.8
割引率	4 %	± 1 %	1.5~2.1

④ 感 度 分 析 (残事業)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	37, 900	±10%	12. 9 ~ 15. 7
事業費	22億円	±10%	13. 5 ~ 15. 1
割引率	4 %	± 1 %	13.0~15.9

交通状況の変化

事業名: 塩尻北拡幅(事業全体・残事業)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
① 新訟 .	改築道路	交通量	[台/日]	28, 600	37, 900
[バイノ	以来追応 パス等] 79km	走行時間	[分]	5	5
. 2.	7 3 Kili	走行時間費用	[億円/年]	39. 45	54. 48
	(主)松本	交通量	[台/日]	7, 200	6, 400
	生/44年 塩尻線 : 7. 4km	走行時間	[分]	17	16
	. 7. 4 Kili	走行時間費用	[億円/年]	32. 76	27. 95
	(土)塩仇	交通量	[台/日]	7, 100	7, 100
	鍋割穂高 線	走行時間	[分]	9	9
	: 4.3km	走行時間費用	[億円/年]	16. 99	16. 65
	(一)南原	交通量	[台/日]	6, 700	5, 500
	広丘停車 場線	走行時間	[分]	5	5
②主な周	: 2.3km	走行時間費用	[億円/年]	9. 86	7. 08
辺道路	(一)新茶	交通量	[台/日]	7, 900	6, 400
	屋塩尻線 : 4.5km	走行時間	[分]	11	11
	. 4. JKIII	走行時間費用	[億円/年]	21. 95	17. 77
	(市)広丘	交通量	[台/日]	8, 100	4, 900
	東通線 : 4.3km	走行時間	[分]	12	11
	. 4. JNIII	走行時間費用	[億円/年]	24. 55	13. 81
	その他周	交通量	[台/日]	6, 800	5, 900
	での他局 辺道路 : 12.1km	走行時間	[分]	25	25
		走行時間費用	[億円/年]	46. 28	39. 18
	道路合計 4.6km	走行時間費用	[億円/年]	1, 013. 56	1, 003. 77

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)		
合計: 232.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1, 205. 39	1, 180. 69	24. 70		

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。



費用便益分析の条件

事業名: 塩尻北拡幅

(2)

算出マニュアル				項目	チェック欄
での他			費用便益分析	斤マニュアル	_
分析の基本的事項		算出マニュアル	(平成15年8	月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局	-
大会的割引率			その他		
基準年次			分析対象期間		40年間
交通流の 推計時点 複数時点での推計 □	5	分析の基本的事項	社会的割引率	4%	
推計時点 複数時点での推計 □			基準年次	平成19年	
推計の状況 整備の有無をれぞれで交通流を推計 整備の有無のいずれかのみ推計		交通流の	1時点のみ推	計	■ (H42)
整備の有無のいずれかのみ推計 □ 有 □無 道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) その他() □ 無		推計時点	複数時点での)推計	
整備の有無のいずれかのみ推計		推計の作品	整備の有無る		
## ## (三段階推定法)		推計の状況	整備の有無の		□有 □無
## ## (三段階推定法)			道路交通セン		
OD表		14-11- m t	(三段階推定	法)	(H11)
(四段階推定法)					
その他(OD表			
無 有 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					
通流	交			<i>,</i>	
カー					
## 計			1,	考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/日
計		方.思 	有の場合のみ		
配分交通量の 推計手法 配分交通量の 推計手法 配分交通量の 推計手法 の					
配分交通量の 推計手法 配分交通量の 推計手法 物質配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)			QーV式を用	いた配分	
おり後配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)			転換率式を用		
おり後配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)			QーV式と転		
能力交通重の 推計手法		ᇳᄼᆠᇩᆸᇰ			
小規模事業である					
簡易手法の 場合		1年11 丁/公		小規模事業である	
その他() □ □					
各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 最終配分の速度 採用理由を記載			多 口	その他()	
して設定 採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 最終配分の速度 採用理由を記載 □			その他()	
採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 まえ方 最終配分の速度 採用理由を記載			各回の配分約		_
採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 まえ方 最終配分の速度 採用理由を記載			して設定		-
速度設定の 考え方 最終配分の速度 採用理由を記載			採用理由を記載		
表及設定の 考え方 <u>最終配分の速度</u> □ 採用理由を記載		****			単金昇出においては、 速
最終配分の速度 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
採用理由を記載		つん/月	最終配分の選	 速度	
その他() □					
その他() □					
			その他()	

(3)

(0)	/														
			項目	チェック欄											
		考慮しない													
		考慮する													
		うぶりし	面的に考慮												
	休日交通の														
	影響	考慮する	対象路線のみ考慮												
		場合のみ	採用した休日係数	() %											
			休日係数を考慮した理由および採用した休日を	係数の考え方を記載											
	交通流推計の	平成15年8	- 月12日付け事務連絡に基づく設定	•											
	時点以外の	その他	11-11117年初是市门至7、欧龙												
	便益の算定	での他 ()												
/ -	人並サル	# m/= * / / +	/ 	- _ -											
便			デマニュアルの値を使用 												
益	車種別時間	独自に設定し													
の	価値原単位	算出根拠を添ん	付すること												
算															
定		費用便益分本	 折マニュアルの値を使用												
7	車種別走行	独自に設定し													
	全性が足り 経費原単位	算出根拠を添													
	性具体平位	弁田収及と派	1170000												
	交通事故減少	中央分離帯の	の有無を考慮												
	便益算定	中央分離帯の													
		考慮しない													
	時間短縮·費用減	考慮する		П											
	少·事故減少以外		算出根拠を添付すること)												
	の便益		THIRD COMMITTER												
	その他														
		学细重要针面		•											
	事業費														
	学 木貝	標準投資パタ	メーノを採用												
費		その他() 🗆											
用		費用便益分析	<u> 折マニュアルの値を使用</u>												
の	維持管理費	事務所等の記	実績値より設定												
算		その他() 🗆											
定	雪寒費		とは寒冷地域である												
7	その他	限当心みのた													
4.	その他														
		<u></u>													
ľ															
<u> </u>															

単純価値(億円)

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:塩尻北拡幅

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

延長(km)

採用単価の根拠 一般国道

単価(億円)

百万石・塩ルルリム帽				単価(億円)	<u> </u>				
		割戻率	事業費		維持修繕				
年次	年度	1777	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値			
-26年目	S 58	2.5633	1.50	3.84	1 4 512 12	701111111111111111111111111111111111111			
-25年目	S 59	2.4647	3.42	8.43					
-24年目	S 60	2.3699	7.12	16.87					
-23年目	S 61	2.2788	5.45	12.42					
-22年目	S 62	2.1911	7.13	15.62					
-21年目	S 63	2.1068	6.64	13.99					
-20年目	H 1	2.0258	3.32	6.73					
-19年目	H 2	1.9479	1.38	2.68					
18年目	H 3	1.8730	3.06	5.74					
-17年目	H 4	1.8009	0.34	0.61					
<u> </u>	H 5	1.7317	1.27	2.20					
-15年目	H 6	1.6651	0.39	0.65					
<u> </u>	H 7	1.6010	10.60	16.98					
<u> </u>	H 8	1.5395	2.78	4.27					
<u> </u>	H 9	1.4802	1.25	1.85					
<u>--11年目</u> -10年目	H 10	1.4233 1.3686	9.52 38.90	13.56 53.24					
	H 12	1.3159 1.2653	9.64 10.05	12.69 12.72					
	п 13 Н 14	1.2167	11.04	13.43					
	H 15	1.1699	6.69	7.83					
	H 16	1.1249	12.04	13.55					
	H 17	1.0816	4.02	4.34					
	H 18	1.0400	9.55	9.93					
	H 19	1.0000	8.17	8.17					
<u></u> -1年目	H 20	0.9615	21.58	20.75					
供用開始年次	H 21	0.9246			0.79	0.73			
1年目	H 22	0.8890			0.79	0.71			
2年目	H 23	0.8548			0.79	0.68			
3年目	H 24	0.8219			0.79	0.65			
4年目	H 25	0.7903			0.79	0.63			
5年目	H 26	0.7599			0.79	0.60			
6年目	H 27	0.7307			0.79	0.58			
7年目	H 28	0.7026			0.79	0.56			
8年目	H 29	0.6756			0.79	0.54			
9年目	H 30	0.6496			0.79	0.52			
10年目	H 31	0.6246			0.79	0.50			
11年目	H 32	0.6006			0.79	0.48			
12年目	H 33	0.5775			0.79	0.46			
13年目	H 34	0.5553			0.79	0.44			
14年目	H 35	0.5339			0.79	0.42			
15年目	H 36	0.5134			0.79	0.41			
16年目 17年目		0.4936			0.79	0.39			
	H 38	0.4746 0.4564			0.79 0.79	0.38 0.36			
19年目	H 40	0.4388			0.79	0.35			
20年目	H 41	0.4220			0.79	0.34			
21年目	H 42	0.4220			0.79	0.34			
22年目	H 43				0.79	0.31			
23年目	H 44	0.3751			0.79	0.30			
24年目	H 45	0.3607			0.79	0.29			
25年目	H 46	0.3468			0.79	0.28			
26年目	H 47	0.3335			0.79	0.26			
27年目	H 48	0.3207			0.79	0.25			
28年目	H 49	0.3083			0.79	0.24			
29年目	H 50	0.2965			0.79	0.24			
30年目	H 51	0.2851			0.79	0.23			
31年目	H 52	0.2741			0.79	0.22			
32年目	H 53	0.2636			0.79	0.21			
33年目	H 54	0.2534			0.79	0.20			
34年目	H 55	0.2437			0.79	0.19			
35年目 36年目	H 56	0.2343			0.79	0.19			
37年目	H 57 H 58	0.2253			0.79 0.79	0.18			
	H 58	0.2166			0.79	0.17			
38年目 39年目	H 60	0.2083 0.2003	-88.52	-17.73	0.79	0.17			
37十日	II 0U	0.2003	-00.02	17.73	0.79	0.16			
合 計	1		108	265	32	15			
				200		10			
単純事業費計			197		32				

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、

⁷事業員の投資パターンは、資用度益力制の計算業件として設定した標準的は投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。 注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

様式-4

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

質用の現在価値	世昇疋	衣(争录	(王)	維持修繕費の単編 採用単価の根拠		費税相当額含む
箇所名:塩尻北拡幅				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
				9.30	<u>延長(KIII)</u> 1.5	<u> </u>
		割戻率	事業費		維持修繕	
年次	年度	一人一	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-14年目	H 7	1.6010	2.00	3.20	十小で開催	90 IZ IM IE
<u> </u>	H 8	1.5395	2.00	3.08		
—————————————————————————————————————	H 9	1.4802	0.26	0.38		
<u>12</u>	H 10	1.4233	1.90	2.70		
-10年目	H 11	1.3686	0.48	0.65		
	H 12	1.3159	0.76	1.00		
	H 13	1.2653	6.35	8.03		
	H 14	1.2167	8.39	10.20		
	H 15	1.1699	6.69	7.83		
	H 16	1.1249	12.04	13.55		
	H 17	1.0816	4.02	4.34		
-3年目	H 18	1.0400	9.55	9.93		
	H 19	1.0000	8.17	8.17		
	H 20	0.9615	21.58	20.75		
供用開始年次	H 21	0.9246	21.00	20.73	0.43	0.39
1年目	H 22	0.8890			0.43	
2年目	H 23	0.8548			0.43	
3年目	H 24	0.8219			0.43	
4年目	H 25	0.7903			0.43	
5年目	H 26	0.7599			0.43	
6年目	H 27	0.7307			0.43	
7年目	H 28	0.7026			0.43	
		0.7026				
8年目 9年目	H 29				0.43	
	H 30	0.6496			0.43	0.28
10年目 11年目	H 31	0.6246 0.6006			0.43 0.43	
12年目	H 33	0.5775			0.43	
13年目	п 33 Н 34	0.5773			0.43	
14年目	H 35				0.43	
	H 36	0.5339 0.5134			0.43	
15年目 16年目	H 37	0.4936			0.43	
		0.4936			0.43	0.21
18年目	H 38 H 39				0.43	
19年目	H 40	0.4564 0.4388			0.43	
20年目	H 41	0.4388			0.43	0.19
20年日 21年日	H 42	0.4220			0.43	
	H 43	0.4057			0.43	0.17
22年目 23年目	H 44	0.3901			0.43	
23年日 24年目	H 45	0.3607			0.43	0.16
25年目 26年目	H 46 H 47	0.3468			0.43 0.43	0.15 0.14
27年目	H 47 H 48	0.3335 0.3207			0.43	
		0.3207				
28年目	H 49 H 50	0.3083			0.43 0.43	0.13 0.13
29年目		0.2965			0.43	
30年目						
31年目 32年目	H 52	0.2741			0.43	
	H 53	0.2636			0.43	
33年目	H 54	0.2534			0.43	
34年目	H 55	0.2437			0.43	0.10
35年目	H 56	0.2343			0.43	0.10
36年目	H 57	0.2253			0.43	
37年目	H 58	0.2166			0.43	
38年目	H 59	0.2083	47.00	0.47	0.43	
39年目	H 60	0.2003	-47.28	-9.47	0.43	0.09
A =1			07	0.4	47	0.1

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

37

84

84

17

17

8.1

合 計

単純事業費計

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 採用単価の根拠 一般国道

箇所名:塩尻北拡幅 単価(億円) 延長(km) 単純価値(億円)

				0.30	2.79	0.83		
年 次	年度	割戻率	事業費 単純価値	(億円) 現在価値	維持修繕 単純価値	<u>費(億円)</u> 現在価値		
-26年目	S 58	2.5633	-1-4-0 lm lm	->0 IX IM IX		-70 IZ IM IZ		
-25年目	S 59	2.4647						
<u> </u>	S 60	2.3699						
<u> </u>	S 61	2.2788						
	S 62 S 63	2.1911 2.1068						
	H 1	2.0258						
-19年目	H 2	1.9479						
-18年目	H 3	1.8730						
-17年目	H 4	1.8009						
-16年目	H 5	1.7317						
	H 6	1.6651						
<u> </u>	H 7	1.6010 1.5395						
—————————————————————————————————————	H 9	1.4802						
-11年目	H 10	1.4233						
-10年目	H 11	1.3686						
一9年目	H 12	1.3159						
<u>-8年目</u>	H 13	1.2653						
<u> </u>	H 14	1.2167						
	H 15	1.1699 1.1249						
	H 16	1.1249						
	H 18	1.0400						
	H 19	1.0000						
-1年目	H 20	0.9615	21.58	20.75				
供用開始年次	H 21	0.9246			0.79	0.73		
1年目	H 22	0.8890			0.79	0.71		
2年目 3年目	H 23	0.8548 0.8219			0.79 0.79	0.68 0.65		
3年日 4年目	H 25	0.8219			0.79	0.63		
5年目	H 26	0.7599			0.79	0.60		
6年目	H 27	0.7307			0.79	0.58		
7年目	H 28	0.7026			0.79	0.56		
8年目	H 29	0.6756			0.79	0.54		
9年目	H 30	0.6496			0.79	0.52		
10年目	H 31	0.6246			0.79	0.50		
11年目 12年目	H 32	0.6006 0.5775			0.79 0.79	0.48 0.46		
13年目	H 34	0.5553			0.79	0.44		
14年目	H 35	0.5339			0.79	0.42		
15年目	H 36	0.5134			0.79	0.41		
16年目	H 37	0.4936			0.79	0.39		
17年目	H 38	0.4746			0.79	0.38		
18年目 19年目	H 39	0.4564 0.4388			0.79 0.79	0.36 0.35		
20年目	H 41	0.4366			0.79	0.33		
21年目	H 42	0.4220			0.79	0.34		
22年目	H 43	0.3901			0.79	0.31		
23年目	H 44	0.3751			0.79	0.30		
24年目	H 45	0.3607			0.79	0.29		
25年目	H 46	0.3468			0.79	0.28		
26年目 27年目	H 47	0.3335 0.3207			0.79 0.79	0.26 0.25		
28年目	п 46 Н 49	0.3083			0.79	0.23		
29年目	H 50	0.2965			0.79	0.24		
30年目	H 51	0.2851			0.79	0.23		
31年目	H 52	0.2741			0.79	0.22		
32年目	H 53	0.2636			0.79	0.21		
33年目	H 54	0.2534			0.79	0.20		
34年目 35年目	H 55	0.2437 0.2343			0.79 0.79	0.19 0.19		
36年目	H 57	0.2253			0.79	0.19		
37年目	H 58	0.2166			0.79	0.17		
38年目	H 59	0.2083			0.79	0.17		
39年目	H 60		-6.40	-1.28	0.79	0.16		
A =1								
合 計			15	19	32	15		
単純事業費計			22		32			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、

⁷事業員の投資パターンは、資用度益力制の計算業件として設定した標準的は投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。 注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

便益の現在価値算定表(事業全体・残事業) 箇所名: 塩尻北拡幅

<u> </u>																			合	計	
	年度	総走行台	計印の年次	引伸び率	割引率		走行時間短縮便益(億円) 走行経費減少便益(億円)						事故減少便			(億円)					
	(基準年)	110	東内陸ブロ	• •					***		現在価値				***		現在価値		現在価値	便益合計	現在価値
<u>年次</u> 供用開始年次	H 21	乗用単類 1.01215	貨物車類 0.99905	<u>全車</u> 1.00814	(A) 0.9246	乗用車 16.09	バス 2.77	小型貨物 2.41	普通貨物 1.78	① 計 23.05	①×(A) 21.31	乗用車 0.98	バス -0.01	小型貨物 0.30	普通貨物 0.11	② 計 1.38	(A) × ② 1.28	③ 0.69	③×(A) 0.64	(1)~(3) 25.12	割戻率4% 23.23
B 11 12 12 12 1	<u>п 21</u> Н 22	1. 01213	0. 99905	1. 00807	0.8890	16.28	2.77	2.41	1.78	23.03	20.69	0.98	-0.01	0.30	0.11	1.30	1.24	0.69	0.64	25.12	
	H 23	1. 00738	0. 99943	1. 00499	0.8548	16.40	2.82	2.41	1.77	23.41	20.03	0.99	-0.01	0.30	0.11	1.40	1.24	0.70	0.60	25.51	
	H 24		0. 99943	1.00496	0.8219	16.52	2.85	2.41	1.77	23.54	19.35	1.00	-0.01	0.30	0.11	1.41	1.16	0.70	0.58	25.66	
4年目	H 25	1. 00708	0. 99943	1. 00494	0.7903	16.64	2.87	2.41	1.77	23.68	18.72	1.01	-0.01	0.30	0.11	1.42	1.12	0.71	0.56	25.81	20.40
	H 26	1. 00722	0. 99943	1. 00491	0.7599	16.76	2.89	2.40	1.77	23.82	18.10	1.02	-0.01	0.30	0.11	1.42	1.08	0.71	0.54	25.96	
	H 27	1. 00717	0. 99943	1. 00489	0.7307	16.88	2.91	2.40	1.77	23.96	17.51	1.02	-0.01	0.30	0.11	1.43	1.04	0.72	0.52	26.11	
7年目	H 28	1. 00712	0. 99942	1.00486	0.7026	17.00	2.93	2.40	1.77	24.10	16.93	1.03	-0.01	0.30	0.11	1.44	1.01	0.72	0.50	26.25	18.45
8年目	H 29	1. 00707	0. 99942	1.00484	0.6756	17.12	2.95	2.40	1.77	24.24	16.37	1.04	-0.01	0.30	0.11	1.44	0.98	0.72	0.49	26.40	17.84
9年目	H 30	1. 00702	0. 99942	1. 00482	0.6496	17.24	2.97	2.40	1.77	24.38	15.83	1.05	-0.01	0.30	0.11	1.45	0.94	0.73	0.47	26.55	17.25
	H 31	1. 00697	0. 99942	1.00480	0.6246	17.36	2.99	2.40	1.76	24.51	15.31	1.05	-0.01	0.30	0.11	1.46	0.91	0.73	0.46	26.70	
	H 32	1.00692	0.99942	1.00477	0.6006	17.48	3.01	2.40	1.76	24.65	14.81	1.06	-0.01	0.30	0.11	1.46	0.88	0.73	0.44	26.85	
	H 33	1.00096	0. 99641	0. 99966	0.5775	17.50	3.01	2.39	1.76	24.66	14.24	1.06	-0.01	0.30	0.11	1.46	0.85	0.73	0.42	26.85	
· ·	H 34	1.00096	0.99640	0. 99966	0.5553	17.52	3.02	2.38	1.75	24.66	13.69	1.06	-0.01	0.30	0.11	1.46	0.81	0.73	0.41	26.86	
	H 35	1. 00096	0. 99638	0. 99966	0.5339	17.53	3.02	2.37	1.74	24.67	13.17	1.06	-0.01	0.30	0.11	1.46	0.78	0.73	0.39	26.86	
15年目	H 36	1. 00096	0. 99637	0. 99966	0.5134	17.55	3.02	2.36	1.74	24.67	12.67	1.06	-0.01	0.30	0.11	1.46	0.75	0.73	0.38	26.87	
	H 37	1. 00096	0. 99636	0. 99966	0.4936	17.57	3.03	2.35	1.73	24.68	12.18	1.06	-0.01	0.30	0.11	1.46	0.72	0.73	0.36	26.87	
	H 38	1. 00095	0. 99634	0. 99966	0.4746	17.58	3.03	2.34	1.73	24.68	11.71	1.07	-0.01	0.29	0.11	1.46	0.69	0.73	0.35		
	H 39	1. 00095	0. 99633	0. 99966	0.4564	17.60	3.03	2.34	1.72	24.69	11.27	1.07	-0.01	0.29	0.11	1.46	0.67	0.73	0.33	26.88	
	H 40	1. 00095	0. 99632	0. 99966	0.4388	17.62	3.03	2.33	1.71	24.69	10.84	1.07	-0.01	0.29	0.11	1.46	0.64	0.73	0.32	26.88	
20年目	H 41	1. 00095	0. 99630	0. 99966	0.4220	17.63	3.04	2.32	1.71	24.70	10.42	1.07	-0.01	0.29	0.11	1.46	0.62	0.73	0.31	26.89	
	H 42	1. 00095	0. 99629	0. 99966	0.4057	17.65	3.04	2.31	1.70	24.70	10.02	1.07	-0.01	0.29	0.11	1.46	0.59	0.73	0.30	26.89	
22年目 23年目	H 43	0.00007	0. 99512	0. 99624	0.3901 0.3751	17.59 17.53	3.03 3.02	2.30 2.29	1.69 1.68	24.61 24.52	9.60 9.20	1.07 1.06	-0.01 -0.01	0.29 0.29	0.11 0.11	1.45 1.45	0.57 0.54	0.73 0.72	0.28 0.27	26.79 26.70	
	H 44	0. 99666 0. 99665	0. 99510	0. 99623	0.3751	17.53	3.02	2.29	1.68	24.52	9.20 8.81	1.06	-0.01 -0.01	0.29	0.11	1.45	0.54	0.72	0.27	26.70	
	п 43 Н 46	0. 99663	0. 99507 0. 99505	0. 99620	0.3468	17.47	3.00	2.26	1.67	24.43	8.44	1.06	-0.01	0.29	0.11	1.44	0.52	0.72	0.25		1
	H 47	0. 99662	0. 99503	0. 99620	0.3400	17.41	2.99	2.25	1.66	24.33	8.09	1.00	-0.01	0.28	0.11	1.44	0.30	0.72	0.23	26.41	
	H 48	0. 99661	0. 99502	0. 99617	0.3333	17.30	2.98	2.23	1.65	24.20	7.75	1.05	-0.01	0.28	0.11	1.43	0.46	0.72	0.24	26.31	
	H 49	0. 99660	0. 99497	0. 99615	0.3083	17.30	2.97	2.23	1.64	24.17	7.73	1.05	-0.01	0.28	0.11	1.43	0.40	0.71	0.23	26.21	8.08
	H 50	0. 99659	0. 99495	0. 99614	0.2965	17.18	2.96	2.22	1.63	23.99	7.11	1.04	-0.01	0.28	0.11	1.42	0.42	0.71	0.21	26.12	
	H 51	0. 99658	0. 99492	0. 99612	0.2851	17.12	2.95	2.21	1.63	23.90	6.81	1.04	-0.01	0.28	0.11	1.41	0.42	0.71	0.20	26.02	
31年目	H 52	0. 99656	0. 99490	0. 99611	0.2741	17.06	2.94	2.20	1.62	23.81	6.53	1.03	-0.01	0.28	0.10	1.41	0.39	0.70	0.19	25.92	
	H 53	0. 99576	0. 99775	0. 99630	0.2636	16.99	2.93	2.19	1.61	23.72	6.25	1.03	-0.01	0.28	0.10	1.40	0.37	0.70	0.18	25.82	
	H 54		0. 99774	0. 99629	0.2534	16.92	2.91	2.19	1.61	23.63	5.99	1.03	-0.01	0.27	0.10	1.39	0.35	0.70	0.18	25.72	
34年目	H 55	0. 99573	0. 99774	0. 99628	0.2437	16.84	2.90	2.18	1.61	23.53	5.73	1.02	-0.01	0.27	0.10	1.39	0.34	0.69	0.17	25.62	6.24
35年目	H 56	0. 99571	0. 99773	0. 99626	0.2343	16.77	2.89	2.18	1.60	23.44	5.49	1.02	-0.01	0.27	0.10	1.38	0.32	0.69	0.16	25.52	5.98
36年目	H 57	0. 99569	0. 99773	0. 99625	0.2253	16.70	2.88	2.17	1.60	23.35	5.26	1.01	-0.01	0.27	0.10	1.38	0.31	0.69	0.16	25.42	5.73
37年目	H 58	0. 99567	0. 99772	0. 99623	0.2166	16.63	2.86	2.17	1.60	23.25	5.04	1.01	-0.01	0.27	0.10	1.37	0.30	0.69	0.15	25.32	
	H 59	0. 99565	0. 99772	0. 99622	0.2083	16.56	2.85	2.16	1.59	23.16	4.82	1.00	-0.01	0.27	0.10	1.37	0.29	0.68	0.14	25.21	
39年目	H 60	0. 99563	0. 99771	0. 99621	0.2003	16.48	2.84	2.16	1.59	23.07	4.62	1.00	-0.01	0.27	0.10	1.36	0.27	0.68	0.14	25.11	
合 計		-				685	118	92	68	963	458	42	-0.39	12	4.4	57	27	29	14	1,048	499

既供用区間を除く区間を対象とした費用便益分析を行った場合

便益の現在価値算定表(事業全体) 箇所名: 塩尻北拡幅

		.,,,,	(尹未土	PT·/	1																
	年度	w±4=4	**********	引がなって	割引率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)						事故減少便益(億円)		合	計	
	十 反 (基準年)		キロの年次ク 東内陸プロッ		刮り平			正 1 时间 超 #	舶便益(1息门)		現在価値	1	1	正 仃	少便益(1息门) 	<u> </u>	現在価値	争议减少很	現在価値	便益合計	(億円) 現在価値
年次	(基年年) H19	乗用車類	第内座/10	(7) 全 重	(A)	乗用車	バス	小型貨物	普诵貨物	計	現1生1側1値 ★(A)	乗用車	バス	小型貨物	普诵貨物	計	况(A) ×		現1王1川恒 ×(A)	(~)	割戻率4%
- 7		1.01215	0.99905	1.00814	0.9246	8.61	1.48	1.38		12.44	11.50	0.50	0.02	0.21			0.76	0.49	0.46	13.75	
1年目	H 22	1.01201	0.99905	1.00807	0.8890	8.72	1.49	1.38		12.56	11.16	0.51	0.02	0.21			0.74	0.50	0.44	13.88	
2年目	H 23	1.00738	0.99943	1.00499	0.8548	8.78	1.51	1.38	0.97	12.63	10.80	0.51	0.02	0.21	0.09	0.83	0.71	0.50	0.43	13.96	11.94
3年目	H 24	1.00733	0.99943	1.00496	0.8219	8.85	1.52	1.38	0.97	12.71	10.44	0.51	0.02	0.21	0.09	0.84	0.69	0.50	0.41	14.04	
4年目	H 25	1.00728	0.99943	1.00494	0.7903	8.91	1.53	1.37	0.97	12.78	10.10	0.52	0.02	0.21	0.09	0.84	0.66	0.50	0.40	14.12	
5年目	H 26	1.00722	0.99943	1.00491	0.7599	8.97	1.54	1.37		12.85	9.77	0.52	0.02	0.21			0.64	0.51	0.39	14.20	
6年目	H 27	1.00717	0.99943	1.00489	0.7307	9.04	1.55	1.37	0.97	12.93	9.45	0.53	0.02	0.21			0.62	0.51	0.37	14.28	
7年目	H 28	1.00712	0.99942	1.00486	0.7026	9.10	1.56	1.37	0.97	13.00	9.14	0.53	0.02	0.21			0.60	0.51	0.36	14.36	
8年目	H 29	1.00707	0.99942	1.00484	0.6756	9.17	1.57	1.37	0.97	13.08	8.83	0.53	0.02	0.21			0.58	0.51	0.35	14.45	
9年目	H 30	1.00702	0.99942	1.00482	0.6496	9.23	1.58	1.37		13.15	8.54	0.54	0.02	0.21			0.56	0.52	0.34	14.53	
10年目	H 31	1.00697	0.99942	1.00480	0.6246	9.30	1.59	1.37	0.97	13.22	8.26	0.54	0.02	0.21			0.54	0.52	0.32	14.61	
	H 32	1.00692	0.99942	1.00477	0.6006	9.36	1.60	1.37		13.30	7.99	0.54	0.02	0.21			0.52	0.52	0.31	14.69	
	H 33	1.00096	0.99641	0.99966	0.5775	9.37	1.61	1.36	0.96	13.30	7.68	0.55	0.02	0.21			0.50	0.52	0.30	14.69	
13年目	H 34	1.00096	0.99640	0.99966	0.5553	9.38	1.61	1.36	0.96	13.30	7.39	0.55 0.55	0.02	0.21			0.48	0.52 0.52	0.29	14.69	
14年目 15年目	H 35	1.00096	0.99638	0.99966	0.5339 0.5134	9.39 9.40	1.61 1.61	1.35 1.35	0.95 0.95	13.31 13.31	7.10 6.83	0.55	0.02 0.02	0.21			0.46 0.44	0.52	0.28 0.27	14.69 14.69	
16年目	H 37	1.00096	0.99637	0.99966	0.4936	9.40	1.61	1.35	0.95	13.31	6.83	0.55	0.02	0.20			0.44	0.52	0.27	14.69	
17年目	H 38	1.00096	0.99634	0.99966	0.4936	9.41	1.61	1.34	0.95	13.31	6.32	0.55	0.02	0.20			0.43	0.52	0.25	14.69	
18年目	H 39	1.00095	0.99633	0.99966	0.4746	9.41	1.62	1.33	0.94	13.31	6.08	0.55	0.02	0.20			0.41	0.52	0.23	14.09	
19年目	H 40	1.00095	0.99632	0.99966	0.4388	9.42	1.62	1.33	0.94	13.32	5.84	0.55	0.02	0.20				0.52	0.24	14.70	
	H 41	1.00095	0.99630	0.99966	0.4220	9.44	1.62	1.32	0.93	13.32	5.62	0.55	0.02	0.20			0.36	0.52	0.23	14.70	
21年目	H 42	1.00095	0.99629	0.99966	0.4057	9.45	1.62	1.32	0.93	13.32	5.40	0.55	0.02	0.20			0.35	0.52	0.21	14.70	
22年目	H 43	0.99667	0.99512	0.99624	0.3901	9.42	1.61	1.31	0.93	13.27	5.18	0.55	0.02	0.20			0.33	0.52	0.20	14.65	
23年目	H 44	0.99666	0.99510	0.99623	0.3751	9.39	1.61	1.31	0.92	13.22	4.96	0.55	0.02	0.20			0.32	0.52	0.19	14.59	
24年目	H 45	0.99665	0.99507	0.99621	0.3607	9.36	1.60	1.30	0.92	13.18	4.75	0.54	0.02	0.20			0.31	0.51	0.19	14.54	
25年目	H 46	0.99663	0.99505	0.99620	0.3468	9.32	1.60	1.29	0.91	13.13	4.55	0.54	0.02	0.20	0.09	0.85	0.29	0.51	0.18	14.49	
26年目	H 47	0.99662	0.99502	0.99618	0.3335	9.29	1.59	1.29	0.91	13.08	4.36	0.54	0.02	0.20	0.09	0.84	0.28	0.51	0.17	14.43	
27年目	H 48	0.99661	0.99500	0.99617	0.3207	9.26	1.59	1.28	0.90	13.03	4.18	0.54	0.02	0.19			0.27	0.51	0.16	14.38	
28年目	H 49	0.99660	0.99497	0.99615	0.3083	9.23	1.58	1.27	0.90	12.98	4.00	0.54	0.02	0.19	0.09		0.26	0.51	0.16	14.33	
29年目	H 50	0.99659	0.99495	0.99614	0.2965	9.20	1.58	1.27	0.89	12.94	3.84	0.54	0.02	0.19			0.25	0.50	0.15	14.27	
30年目		0.99658	0.99492	0.99612	0.2851	9.17	1.57	1.26		12.89	3.67	0.53	0.02	0.19			0.24	0.50	0.14	14.22	
31年目	H 52	0.99656	0.99490	0.99611	0.2741	9.14	1.57	1.26	0.88	12.84	3.52	0.53	0.02	0.19			0.23	0.50	0.14	14.17	
32年目		0.99576	0.99775	0.99630	0.2636	9.10	1.56	1.25	0.88	12.79	3.37	0.53	0.02	0.19			0.22	0.50	0.13	14.11	
		0.99574	0.99774	0.99629	0.2534	9.06	1.55	1.25	0.88	12.74	3.23	0.53	0.02	0.19			0.21	0.50	0.13	14.06	
34年目		0.99573	0.99774	0.99628	0.2437	9.02	1.55	1.25		12.69	3.09	0.52	0.02	0.19			0.20	0.49	0.12	14.00	
		0.99571	0.99773	0.99626	0.2343	8.98	1.54	1.24	0.88	12.64	2.96	0.52	0.02	0.19			0.19	0.49	0.12	13.95	
	H 57	0.99569	0.99773	0.99625	0.2253	8.94	1.53	1.24	0.87	12.59	2.84	0.52	0.02	0.19			0.18	0.49	0.11	13.89	
37年目		0.99567	0.99772	0.99623	0.2166	8.90	1.53	1.24		12.54	2.72	0.52	0.02	0.19			0.18	0.49	0.11	13.84	
38年目		0.99565	0.99772	0.99622	0.2083	8.86	1.52	1.24	0.87	12.49	2.60	0.52	0.02	0.19			0.17		0.10	13.78	
	H 60	0.99563	0.99771	0.99621	0.2003	8.83	1.51	1.23	0.87	12.44	2.49	0.51	0.02	0.19			0.16				
合 計						367	63	53	37	519	247	21	0.78	8.0	3.6	34	16	20	9.7	573	273